

区独自教科「おおたの未来づくり」を通した 未来を切り拓く力の育成

ビジョンとの関連

基本的な方針

02



東蒲小学校の教育



第6学年【地域の創生】

大森麦わら細工を使った商店街の活性化の取組

地域に伝わる伝統工芸を学び、つくった作品を商店街に飾ることで地域の活性化を図る取組を行っています。



歴史から学んだ実践

先人の働きを知り、そこから学んだことを生かして地域で活動します。



目指すことも像
【もち味を生かして
挑戦することも】

第2学年 生活科
「世界で一つ
私のおもちゃ」

ものを組み合わせることで遊ぶことを通して、素材の面白さに気づき、児童がもち味を生かしておもちゃ作りを挑戦しています。



できタネくん

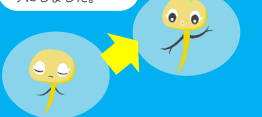
自他のよさを認め合って、「できタネくん」という言葉の種を学級にたくさんまきました。

東蒲小学校に
「できタネくん」「いいねん」
をふやそう

「できタネくん」「いいねん」は
じぶんともだちの よいところを
みつける あいことば です

いいネちゃん

自他のよさを認め合って、「いいネちゃん」という言葉が学級に根付くようになりました。



第5学年【ものづくり】

オリジナルブレンド茶の開発と販売

校章にも入っている本校のシンボルである梅をブレンドした茶の開発に挑戦しています。今後は、数量限定での一般販売も行います。



和歌山県みなべ町うめ課の皆様との授業

茶のプロである茶屋の方だけでなく、梅のプロとして南高梅の産地であるみなべ町の方々にも御意見をいただきました。

第6学年 理科

中学校籍の理科教員が専門性を生かして授業を行っています。他にも、第5、6学年では、国語、社会、体育、外国語、図工、音楽、家庭で教科担任による授業を実施し、組織的に資質・能力の育成を図っています。



第5・6学年
【教科担任制】

第1～4学年【もち味を生かして挑戦する学び】

変化の激しい未来社会を主体的に生きていくために、豊かな創造性を備えた持続可能な社会の創り手となる児童の育成を目指します。第5～6学年で**創造的な資質・能力**の育成、第1～4学年で**創造的な資質・能力の素地**の育成を図ります。第6学年は**地域の創生**（大森麦わら細工を使った商店街の活性化の取組）、第5学年は**ものづくり**（オリジナルブレンド茶の製品開発と販売）、第1～4学年は**もち味を生かして挑戦する学び**にそれぞれ取り組んでいます。地域に古くからある商店や、伝統工芸の継承に取り組む団体に「授業パートナー」として連携していただき、プロの視点からのフィードバックをいただきながら学習を進めています。**地域や社会をより良くするために何かしたい**と考える児童が9割近くに上りました。これからも地域と一緒に未来を切り拓く力を育んでいきます。